



ライオンズクラブ国際協会
337-A地区2R-1Z
2005・7～2006・6

さくら



*FUKUOKA SAKURA
LIONS CLUB
JAPAN*



国際会長 アショク・メータ
Ashok Mehta



テーマ
飛躍への情熱

国際協会337-A地区ガバナー L.麻生 好彦

提言
温故知新



福岡桜LC会長 L. 西川 ともゑ

提言
真実・愛と献身



337-A地区

第52回

年次大会アワード

国際協会 CSF II イエローフラッグ

国際会長賞 CSF II モデルクラブ感謝状

クラブ賞

- ・会員増強クラブ賞
- ・アクティビティ金銭優秀賞
- ・アクティビティ優秀賞
- ・アクティビティ資金獲得アイデア優秀賞
- ・LCIF (CSF II) クラブ賞
- ・PR賞
- ・YE貢献賞
- ・献血活動優秀クラブ賞



個人賞

- ・国際会長感謝状
 - ・国際理事賞
 - ・ガバナー感謝状
 - ・ガバナー特別個人賞
 - ・特別スポンサー功労賞
- 会長 L. 西川ともゑ
幹事 L. 伊藤 敦子
337-A地区2R, PR, IT, ザラタ編集委員
L. 井川ケイ子
会長 L. 西川ともゑ
会長 L. 西川ともゑ

CSF II キャンペーン関係

- ・新規100%メルビンジョーンズフェロークラブ賞
- ・モデルクラブ誓約クラブで
誓約金額達成クラブ (500ドル×人数)



”愛”

会長 L. 西川 ともゑ



「古来、さくらには神が宿るとされ、”さ”は穀霊を意し”くら”は神霊が鎮座する場所を表す」とのこと このすばらしい名を頂きました伝統ある福岡桜LCの会長を無事終る事ができましたのも皆様のおかげです。私達のクラブの団結の強さを改めて認識しました。

特に12月25日博多座での創作能 博多「山笠」の公演には 神懸かりと思えるようなすばらしい出会いがあり 私の人生で一番実り多き年でありました。

そして視力ファーストⅡメルビン・ジョーンズ・クラブのイエローフラッグも拝受できました。

タイ・チェンマイにも心のふるさとができました。又北海道にもご縁ができ 札幌ではクラーク博士のかの有名な”Boys, be ambitious!”の全文にも直接ふれることができました。(この後の文章これが一番大切なのですが・・・裏表紙参照)

灰色の脳細胞の私を助けて頂きました地区委員L. 井川 幹事L. 伊藤(敦) 会計L. 河野 そして母とも姉とも思える皆様、今年は妹もできましたが たくさんのご恩を頂き これから そのお返しに 少しでもできるように 努力していきたいと思っております。

一人一人に”ありがとう”とお礼を申し上げます。

ウィ・サーブ

PR・IT・ザラタ編集委員としての役割を終えて

337-A地区 2R PR・IT・ザラタ編集委員

L. 井川 ケイ子



前期末或るライオンズでの会合で桜クラブのある会員の方からの言葉に後押しされ自問自答し悩みながらお引き受けしたPR・IT・ザラタ編集委員と言う重責を拝命しキャビネット地区委員として早一年を終わろうとしております。

1Rから5Rの各委員は、男性、女性は私だけでしたが、キャビネットPR委員長のL. 橋本のご指導と各委員の方々との共同で何とか勤めて参りました。

ライオンズクラブのPR活動は、内部に向けてではなくライオンズクラブの事業活動を地域社会の方々に理解して頂くとする広報活動であり、今期福岡桜ライオンズクラブのチャリティ事業として、会長L. 西川、幹事L. 伊藤(敦)、会計L. 河野の三役が成し遂げた事業はリーダーの実行力と説得力と会員の皆様のご協力と、一般会社に向けてのPR広報活動も大いに役立ち、立派に成功へと導いたものと思います。素晴らしい事業であったと感じ入っております。又、2Rのクラブ広報誌は福岡桜ライオンズクラブが担当クラブとなり、L. 小城原が活躍下り、立派な広報誌が出来ました事に感謝申し上げます。

私のライオンズ歴の中でPR委員会に縁がなかった私でしたが、今期はPRの目的と意義をしっかりと、勉強させて頂きました。

337-A地区のザラタ広報誌、又2Rクラブ広報誌にしてもライオンズクラブとしての目的は同じであり、これらの広報活動により会員の増員、又会員としての誇りをもって長くライオンズクラブに定着して頂ける様な結果につながる事を切望して止みません。地区委員として今期活動出来ました事に感謝申し上げます。

ありがとうございました。

幹事 L. 伊藤 敦子



足が震えながらの第一回例会司会も期末例会の時には全体を見れる程に成長させて頂きました。

幹事という大役でありながら楽しい1年を送れたのは、西川会長、河野会計はもとより皆様の暖かいまなざしがあつたからと心より感謝申し上げます。博多座 創作能 博多「山笠」・LCIF基金によるCSFⅡの全員1,000ドル献金・タイチェンマイへの図書館贈呈と忙しい1年でしたが、充実した1年でありました。我 福岡桜LCは先輩達の知恵、若者達の行動力がマッチしてバランスの良いクラブであると、この1年でより一層確信できました。

知恵のある人は知恵を!

お金のある人はお金を!

体力のある人は体力を!

充実した1年をありがとうございました。

会計 L. 河野 希代子



桜LCに入会しその恵みだけを受けて、のんびり過ごしてきましたのに、会計をお引き受けし、その

任の重さにしり込みしてしまいました。幸い行動力のある力強い会長、責任感一杯の幹事のお陰で、後から促していくだけで、無事一年間を終える事ができました。この一年間いろいろな事を勉強し経験させて頂きました。皆様の温かいお心遣いや、友情をたくさん頂き、又桜LCを熱く想う諸先輩のお力添えや、責任感を教えられ、ひたすら感謝の心ばかりです。ありがとうございました。やっとな桜LCの素晴らしさ、楽しさがわかってきました。もっと勉強をして、積極的な、力強い、そして心温かいライオンズメンバーになれるよう努力していこうと思っています。梅雨空の下、公私共に忙しかったこの一年間をしみじみと思い出し、皆様の寛容な御心、ご協力に心から御礼申し上げます。

ライオンテマー

L. 重松 香



何とか一年ライオンテマーを終えることが出来て、今本当にホッとして

います。何をしないといけないのか何もわからないままお引受けして、機械の扱い方がなかなか覚えられず苦心しました。覚えの悪い私を気長に親切に指導して頂いた前テマーのL. 児嶋、PRの役と兼任しながら協力して頂いた副テマーのL. 小城原、ありがとうございました。今までは例会に出席してお話を聞いて帰るだけでしたが、色々な役目の方の念入りな準備の上で例会が運営されていることをつくづく感じました。その一部でも協力することが出来て、嬉しく思いました。私は副テマーと準備することで精一杯でしたが、今後は新しい会員の方達に早くライオンズを知って貰い、仲間意識を高める為にも、順番に準備に参加して貰うのはどうかと考えています。最後に数々の失敗、この場を借りてお詫し下さい。来期もみなさんの役に立てよう努力したいとおもいます。

テールツイスター

L. 入江 恭子



今期一年テールツイスターを楽しませて頂きました。尾っぽや愛嬌を

振り振り、会員の皆様から善意や、お喜び事のおすそ分けをいただいてテーブルを回る役でした。とてもお徳な役で、いただきながら、会員やビジター様からの愛をひしひしと感じながら、感謝でいっぱいでも難くいただいておりました。すべてで浄財で、この愛をいかに有効に、又適所に、役立たせていただくかは会長、他の皆様が、考えていただくわけですが、今期は大きく集めて知恵と御努力でとても大きな奉仕がなされたのではないかと思います。テールツイスターとして、出席の会員がどなたも会議中、何らかの発言、意見をして「ああ、楽しかったわ」とお帰りいただきたく思っておりますので、ドネーションに添えての発言や思いの代弁を少しでもさせていただくことに心掛けました。一番楽しませて頂いたのは、私かもしれません。

福岡桜ライオンズクラブ組織票 (2005.7.1 ~ 2006.6.30)

理事会構成員

会長	西川 ともゑ	ライオンテーマー	重松 香
前会長	木原 園枝	テールツイスター	入江 恭子
第一副会長	山口 マツ子	副幹事	用松 厚子
第二副会長	吉田 由美子	副会計	濱谷 としえ
第三副会長	伊藤 敦子	副ライオンテーマー	小城原 智香子
幹事	伊藤 敦子	副テールツイスター	児嶋 美希子
会計	河野 希代子	会計監査委員	加野 乃美子
会員理事	矢島 久代	337-A地区2R PR・IT・ザラタ編集委員 井川 ケイ子	
二年理事	井川 ケイ子		
"	山本 千鶴子		
"	大山 朱實		
一年理事	米永 誠子		
"	伊藤 数美		

委員会編成表

	担当 副会長	担当 理事	委 員 会	委員長	副委員長	委 員
運営委員会	第一副会長 山口	井川	指導力育成 ライオンズ情報	大山	山本(千)	井川、山下
			大会 接待	石井	富永	藤木、石橋 高倉
			会員・出席 会則	矢島	米永	木原
		山本 (千)	財務 計画	宮本	重松	濱本、原田 塩田、松田 堤
事業委員会	第二副会長 吉田	米永	公衆安全・社会福祉 市民・環境保全 アクティビティ 教育・レクリエーション	田中	入江	秋山、加野 梶谷、松本 光益、野田 大庭、武田
			Y Eプログラム レオプログラム 国際関係プログラム	児嶋	小杉	伊原、嘉久 須佐、蘇 山本(光) 今村
	第三副会長 伊藤(敦)	伊藤 (敦)	視力・聴力保護・薬害 保健・糖尿病教育	用松	濱谷	杉、白水
			インターネット	伊藤(敦)	伊藤(数)	
			CSF II コーディネーター	山下		

桜LC各委員会紹介

指導力育成 ライオンズ情報

委員長 L. 大山 朱實

指導力育成委員会はクラブが活発に活動するように指導するのが任務ですが、今期は早々とアクティビティもきまり、会員の積極的参加により成功に終わりました。又、市民をまきこむ奉仕が出来たと思います。ライオンズ情報に関しては、毎日送ってくる「ライオン誌」に国際協会・日本全国のライオンの情報が掲載しておりますので、ぜひ読んで頂きたい。今後桜ライオンズクラブは若い会員の増加と、新しい理事会構成により、理想的なライオンズクラブに成長して行っておりますので会員の皆様のご協力をお願い申し上げます。



L. 井川 L. 大山 L. 山本(千) L. 山下

大 接 会 待

委員長 L. 石井 和子



L. 石橋



L. 高倉



L. 富永 L. 石井 L. 藤木

当クラブの卓話ゲスト・他クラブからの訪問者・外の訪問者など、気持ちよく訪問をおえて帰って頂く為に、委員一同協力してきました。委員の皆様のご協力により役目を終える事ができました。今後の桜クラブの活動を深めた大会接待係を意義深いものに願っています。

会 員 ・ 出 席 会 則

委員長 L. 矢島 久代

期首には、会則の見直しをしよう、それから例会出席率の向上に尽力を、等と豊富を胸に抱いて臨んだ積りが終わって見れば申し訳ない事に総て砂上の楼閣になってしまった。先日、思うところがあり古い「花の語らい」を引っ張り出してみた。あの阪神大震災、オウム事件等々の年の分である。ページを開く毎に当時は懐かしい。みんな若い！中でもL. 西川は写真写りが良いのか、ほっそりと美しい。あれから何年、黄泉の国に旅立った会員、クラブを去った会員、悲喜こもごもの越し方は折に触れ懐かしい思い出として大切に胸にしまっておこうか。明日は又新しい仲間との出会いがある様に願わずにはいられない。人は人の幸せを心から祈る。これがボランティアの真髄だと常に思っている。桜ライオンズクラブよ永遠なれ。



L. 木原 L. 矢島 L. 米永

財 務 計 画

委員長 L. 宮本 佳代



L. 松田 L. 堤 L. 濱本 L. 宮本 L. 原田 L. 塩田 L. 重松

紫陽花が雨のなかで美しく咲く季節に、無事に1年間の役目が終わります。あっという間の1年だったからだと思います。財務委員会の方々から楽しかったよと、お言葉をいただき、何よりも嬉しいです。次回も楽しい委員会にしたいと思ひますし、今後もレベル・アップにいささかでも貢献できればと念じております。

この1年間、皆さまの後ろ盾によって、無事に役目を終える事ができ、心を込めてお礼を申し上げます。

P R
会 報 編 集

委員長 L. 小城原智香子



L. 吉福 L. 館野 L. 小城原 L. 平井



L. 尾山



L. 渡辺

キャビネット役員 337-A地区
PR・IT・ザラ編集委員L.井川
の基に委員長を受けたとたん、思い
もかけず病になり、皆様にご迷惑を
かけてしまい、十分な1年間ではな
かったと反省する事ばかりでした。
特にL.伊藤(敦)には多くを助けてい
ただきました。編集委員会において
は、今年に入り活発な意見が各クラ
ブのPRの方々から出る様になり、こ
れからのクラブ誌がよりよくなる様
にご協力いただける様ですので心強
いばかりです。

さくら誌の方も今期は内容が多く、振り返りますと三役の方々始めさくら会員の忙しかった1年でした。

公衆安全・社会福祉
市民・環境保全

委員長 L. 田中 葉子



L. 秋山



L. 梶谷



L. 光益



L. 松本



L. 野田 L. 武田 L. 田中 L. 加野 L. 大庭 L. 入江

L. 山下を始め、会員の方々に助けて戴き、一年が終わりました。本当に有難うございました。後半は入院を余儀なくされて皆様にご迷惑をおかけしました。何をしても健康第一つくづく感じる今日この頃です。L. 山下は「私は好きでしとっちゃん」と少しの時間をみつめて裁縫されています。(エプロン・オモチャ)頭が下がります。この様なやさしい気持ちをもった方々の集まりが桜LCです。これからも私達を必要とくださる方があれば、お役に立てればと願っています。

何事も始めるに遅すぎずの事はなく努力があれば・・・
これからも楽しみながらボランティア活動を頑張る桜と共に生涯青春で

あなたにめぐり会えて
ほんとうによかった
一人でもいい 心から
そう云ってくれる人があれば!!
ウィ・サーブ

Y E プ ロ グ ラ ム
レ オ プ ロ グ ラ ム

国際関係プログラム

委員長 L. 児嶋 美希子



L. 伊原 L. 今村 L. 須佐 L. 山本(光) L. 児嶋



L. 嘉久



L. 蘇

ライオンズの奉仕活動のひとつのこの
青少年交換事業に、この一年かかわ
ったことは、私にとっても、とても意義
深いものでした。

YEの事業にかかわって、オリエンテ
ーションを重ねていくうちに、派遣候補生が日ごとにしっかりとした顔つきになっていく様子や、帰国後の、明る
く元気な様子を見て、まさにこの若い親善大使が、将来、ライオンズを担っていくのだからと、本当に頼も
しく感じられたことでした。またホストファミリーの方々も快くお引き受けくださり、韓国の来日生とのコミュ
ニケーションも素晴らしく、これが本当の奉仕活動なのだ実感し、私自身も大変勉強になりました。また、
YE事業がほんの少し解りかけたときに一年がたちましたので、この事業は、二年くらいかかわるといいのではな
いかと感じたりもしましたが、この一年、ライオンズにとって重要な事業に携わる機会を頂き、本当にありが
うございました。

視力・聴力保護・薬害
保健・糖尿病教育

委員長 L. 用松 厚子



L. 用松 L. 濱谷 L. 白水



L. 杉

8月、12月、2月の年3回、桜LCは、天
神の信用金庫前で一般の皆様へ献血の
お願いをしています。
職場へ急ぐ人、病院へ急ぐ人、旅行者、
さまざまな人が行きかう中、一人ひと
りに笑顔で献血をお願いしています。
快く引き受けて下さった時には、胸の
中のどこかがギューッと締めつけられ
る様に有り難い気持ちになります。そ
の方の献血以上にその方の気持ちがあ
るれいのです。

まさに献血は善意です。病人さんがいる限り献血が必要です。桜LC、日本、そして世界単位で考えると何と大き
なLCの献血運動でしょう。しかし、献眼、献腎とまだまだ大きな課題は残されています。又、麻薬覚醒剤「ダメ、
ゼッタイ。」普及運動。たった一粒の錠剤から薬代欲しさに犯罪に手をそめる少年少女そして大人達、親も子も
家庭も社会をも破滅に導く麻薬覚醒剤の問題は、現在人類がかかえる最も深刻な社会問題となっています。桜は
例会時、「ダメ、ゼッタイ。」の募金箱を置き会員の暖かい浄財を、「ダメ、ゼッタイ。」普及運動に使ってい
ただこうと募っています。 平和な社会めざして ウィ・サーブ

インターネット

委員長 L. 伊藤 敦子

皆様に見て頂けるホームページにするにはどうすれば良い
か考えた1年でしたが何もお役に立てていない様です。
このホームページをご覧になると桜の行事のほとんどをカ
バーしております。
どうぞのぞいて見て下さい。おもしろい楽しいと勝手に
思っています。お願いします。見て！見て！見て！



L. 伊藤(敦) L. 伊藤(敦)

C S F II
コーディネーター

委員長 L. 山下 富美子



L. 山下

ライオンズクラブは歴史の中で白い杖の事業にはじまり、アイヘルスプログラムを
実行して来ましたが、10年前のプログラムも大成功、多くの人々のためになりました
が資金も底をつき、今年よりCSF IIとして国際協会の方針に従って「盲人の騎士」
たらんと桜LCはキャンペーンのモデルクラブになりました。
クラブでの役目を命ぜられ皆様の協力を戴くことになって、これは大変だ!!と思っ
ておりましたところ、とても幸せな事に、西川会長の並々ならぬ量と努力によっ
て資金獲得事業 創作能 博多「山笠」の公演を昼夜行ってく下さいました。又会員
の例会時に於けるドネーション、御芳志も多く集まり、初年度にて全員その目標を
達成し年次大会、複合大会にて全国で5クラブ、九州地区で唯一のクラブとして国際
協会により表彰されイエローフラッグを壇上で西川会長に渡されました。
福岡桜会員 1人 ¥119,000-(1,000ドル) 52名分 ¥6,188,000-
桜LCより1口(1,000ドル) ¥ 117,000-
合計53口 ¥6,305,000-を国際協会へ送金

この一年本当にすばらしい桜でした。伊藤(敦)幹事、河野会計の御苦勞に感謝して居ります。
諸外国に対し大きく恵まれている日本の現状を認識し、会員皆様様の今後のご協力よろしくお願い致します。

第一・第二・第三
副会長の皆様



福岡桜ライオンズクラブの伝統を守ってがんばります！
第三副会長 L. 伊藤(敦) 第一副会長 L. 山口 第二副会長 L. 吉田



新 会 員 入会おめでとう



入会日：平成17年7月5日



L. 平井 裕子

スポンサー
L. 西川 ともゑ



L. 山本 光子

スポンサー
L. 西川 ともゑ



L. 今村 かほる

スポンサー
L. 西川 ともゑ



L. 大庭 香代子

スポンサー
L. 西川 ともゑ



L. 武田 洋子

スポンサー
L. 西川 ともゑ



L. 渡辺 則子

スポンサー
L. 西川 ともゑ



L. 松田 香里

スポンサー
L. 矢島 久代



入会式

事業収益・例会ドネーション内訳

第17期 2005. 7. 1~2006. 6. 30

事業収益内訳

■ 納涼例会	2,066
■ 忘年例会オークション	793,044
■ チャリティコンサート収益金	8,354,672
■ チャリティコンサート開催費用	150,000
■ 「簡保の集い」解散に伴う収益残金	415,242
総 合 計	9,715,024

例会ドネーション内訳

■ 平成17年 7月	1,015,000
■ 8月	462,800
■ 9月	112,194
■ 10月	179,472
■ 11月	480,479
■ 12月	154,462
■ 平成18年 1月	1,169,455
■ 2月	60,000
■ 3月	148,898
■ 4月	75,000
■ 5月	120,000
■ 6月	410,000
総 合 計	4,387,760

¥ 14,102,784

事業費内訳

第17期 2005. 7. 1~2006. 6. 30

合 同 ア ク テ ィ ビ テ ィ	
■ 国際協調・青少年育成事業資金 (2R)	173,250
■ YE事業資金 (地区)	49,500
■ レオ事業資金 (")	14,850
■ ライオネス事業資金 (")	7,050
■ アイバンク資金 (")	4,700
■ 国際協調資金 (")	2,350
■ LCIF資金 (")	2,350
■ ハザード「カリナ」被災者救援金	27,000
■ パキスタン・インド北部地震被災者救援金	27,000
小 計	308,050
単 独 ア ク テ ィ ビ テ ィ	
■ 中学生作文費用 賞品代(学校賞40,000、参加品114,000、額20,000)・表彰式費用32,079(賞状・未実飲食代)・文庫代(800冊)199,500	405,579
■ チャリティ「創作能 山笠」へ博多中・養護学校・YE生・中学生作文入賞者招待	2,509,000
■ 「ベシヤワール会」支援金	1,823,360
■ 「タイ・チェンマイ図書館設立」支援金	2,159,827
■ 「タイ・チェンマイ慧燈へハソコ」支援金	341,400
■ 第13回全国障害者馬術大会支援金	850,840
■ 長住育成会支援金	88,800
■ タイ国教育支援	100,000
■ 中国上海 復旦大学校樹木支援金	200,000
■ SAKURAフォーラム合同アウト負担金	50,000
■ 交通遺児育英奨学金<7月~6月 2名分(園田大輔さん、岩田悠衣さん)>	247,560
■ 「筑紫少女苑」へ(植樹99,750・成人式・卒業式・観覧会等30,000)	129,750
■ 「アフリカの会」支援金	20,000
■ 「インドネシア地震」義援金	100,000
■ JHP・学校を作る会へ支援金	1,000,000
■ 「いのちの電話」支援金	20,000
■ チャリティ開催費用	145,000
■ 「こぼと病棟」支援(手作り材料代22,556)	22,556
■ 他クラブチャリティ・アウトへ協力金 @10,000×7クラブ <大瀬LC・葉の花LC・玄海LC・文化LC・平和LC・NOZLC・博愛LC>	70,000
■ 九州室内管弦楽団支援金	20,000
■ 「全日本視覚障害者協議会」支援金	50,120
■ 福岡市障害者スポーツ・レクリエーション振興会賛助会費	30,000
■ 「わかりやすい能・狂言」支援金	50,000
■ LCIF クラブ寄付 @\$1,000×1口×¥117	117,000
■ LCIF 個人寄付 @\$1,000×52口×¥119	6,188,000
小 計	16,738,792
Y E 関 連 ア ク テ ィ ビ テ ィ	
■ '05冬期YE派遣生(藤高舞美さん)SCクラブ負担金	50,000
■ '05冬期YE来日生HF(L山下)へ謝礼	50,000
■ '06夏期YE派遣生(谷口響子さん)SCクラブ負担金	50,000
小 計	150,000
周 年 事 業 積 立	
■ 「簡保のつどい」より	415,242
小 計	415,242
総 計	17,612,084



期末例会にて

Boys, be ambitious!
Be ambitious not for money or for
selfish aggrandizement, not for that
evanescent thing which men call fame.
Be ambitious for that attainment of all
that a man ought to be."

青年よ、大志を抱け！
金や利己的栄達のためにではなく、
人呼んで名声という空しきもののためにでもない
人として当然かくあるべき全てのことを達成せんとする
ために大志を抱け。



北海道旧本庁舎にて

【 さ く ら 2005-2006 】

発行：福岡桜ライオンズクラブ

編集：福岡桜LC PR委員会

委員長 L. 小城原智香子

副委員長 L. 尾山 シヅカ

委員 L. 館野 弘子
L. 吉福 由美代
L. 渡辺 則子
L. 平井 裕子

ライオンズクラブ福岡合同事務局
〒810-0001
福岡市中央区天神2-5-21
しんれんビル2F
TEL: (092) 771-5783 (代)

発行日：平成18年6月30日



2005—2006



福岡桜ライオンズクラブ 創作能 博多「山笠」公演

平成17年12月25日 於 博多座